

令和3(2021)年度 入学者選抜要項

この要項は、令和3(2021)年度宮城教育大学入学者選抜に関する基本的な事項を掲載したものです。

出願手続、実施日程等の具体的な事項については、次のとおり発表しますので必ずご覧ください。

- 学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課さない)は9月下旬に「令和3(2021)年度学校推薦型選抜学生募集要項」により発表
- 一般選抜は10月下旬に「令和3(2021)年度一般選抜学生募集要項」により発表

本要項は2020年7月時点での内容となります。新型コロナウイルス感染症への対応により、入学試験の実施に変更などがある場合は、本学ホームページでお知らせしますので随時ご確認ください。

令和2(2020)年7月

宮城教育大学

目 次

宮城教育大学における入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
1. 募集人員	3
2. 出願資格	4
3. 出願上の留意事項	4
4. 入試方法等	4
(1) 入試の種類と実施方法	4
(2) 一般選抜の教科・科目及び配点	4
(3) 一般選抜における面接及び実技検査の概要	4
(4) 学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）	5
5. 主要試験等日程	5
[附表1～5]	
入学者選抜方法等	
(一般選抜)	6
(学校推薦型選抜)	8
学校推薦型選抜①（大学入学共通テストを課さない）	9
学校推薦型選抜②（大学入学共通テストを課さない）	10
入学者選抜の実施教科・科目等について	11
[別表1～3] 実技検査の概要	15
6. 入学者選抜試験の情報開示	18
7. 学生募集要項の配付時期	18
8. その他	18
○学生募集要項等の請求方法	18
○オープンキャンパス、秋のミニオープンキャンパス	18
○照 会 先	18
○入学試験に関するインターネットによる情報提供	19
○宮城教育大学までのアクセス	19

宮城教育大学における入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

宮城教育大学は、広い視野と高度な専門性を具え、実践的な指導力を身につけた教員、また強い使命感と責任感を持ち、豊かな人間力を具えた教員を養成する教員養成大学です。将来、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校等において優れた資質・能力をもった教員として活躍するために、第一に、教員となることへの強い目的意識を持ち、教員として、人間としての成長を目指す使命感・向上心を有する学生を求めています。そして、基礎的な知識および技能の上に、これらを活用して、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を育み、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有した学生を受け入れます。

1. 初等教育教員養成課程

- 1-1 初等教育教員には、全教科に対応しうる学力とともに、幅広い年齢層にわたる、子どもたちの多様な発達段階に応じた適切な指導力が必要です。
- 1-2 入学する学生には、高等学校において、全般的な教科・科目の基礎学力を十分に習得することが望まれます。
- 1-3 また、子どもたちを取り巻く環境も変化し、学校現場ではさまざまな問題が生じています。初等教育をめぐる諸問題に対して幅広い視野と強い関心を持つ学生を求めています。

2. 中等教育教員養成課程

- 2-1 中等教育教員には、特定の教科に関する専門的な学力とともに、子どもから大人へと変容し始める生徒に、適切に対応する指導力が必要です。
- 2-2 入学する学生には、高等学校において、志望する専攻に対応する教科・科目の十分な学力に加え、関連する幅広い分野の基礎学力を習得することが望まれます。
- 2-3 また、生徒を取り巻く環境も変化し、学校現場ではさまざまな問題が生じています。中等教育をめぐる諸問題に対して幅広い視野と強い関心を持つ学生を求めています。

3. 特別支援教育教員養成課程

- 3-1 特別支援教育教員には、担当する校種・教科に対応しうる十分な学力とともに、障害のある児童・生徒と向き合って、その可能性を引きだし、一人一人の異なるニーズに的確に応えることのできる指導力が必要です。
- 3-2 入学する学生には、特別支援教育教員免許状の基礎免許として初等教育教員免許状を取得する場合には、全般的な教科・科目の十分な学力を、中等教育教員免許状を取得する場合には、志望する教科・科目の十分な学力を、高等学校において習得することが望まれます。
- 3-3 また、インクルージョン（困難を抱える人々の存在を当然のこととした社会の構成）をめぐる世界的な流れの中で、学校現場でも対応すべきさまざまな課題が見出されています。特別支援教育に強い関心と意欲があり、その教育に対する使命感を持ち続けることのできる学生を求めています。

本学は、教員になろうとする強い意志を持った者を受け入れることを第一に、学校推薦型選抜および一般選抜（前期日程、後期日程）により、学力の3要素（①基礎的な知識および技能、②思考力・判断力・表現力等の能力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価し、入学者を選抜しています。

- 学校推薦型選抜では、学校長の推薦に基づいて出願し、課程・専攻別の課題により、知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を評価するとともに、調査書、推薦書や学校推薦型選抜レポートおよび面接（一部の課程・専攻では実技試験）の成績で、教員への志向性と主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を評価して入学者を選抜します。なお、大学入学共通テストおよび個別学力検査を免除します。
- 一般選抜（前期日程）においては、大学入学共通テストの成績で、知識・技能を中心に評価します。また、志望する課程・専攻に応じた個別学力検査（一部の課程・専攻では実技試験）で、思考力・判断力・表現力等の能力を中心に評価し、調査書で主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等について、確認したうえで入学者を選抜します。
- 一般選抜（後期日程）においては、志望する課程・専攻に応じて配点された大学入学共通テストによって知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を評価するとともに、調査書および面接（一部の課程・専攻では実技試験）の成績で、教員への志向性と主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度等を評価して、入学者を選抜します。なお、個別学力検査は行いません。

1. 募集人員

学部	課程	系・専攻・コース	選考区分	入学定員	募集人員						
					一般選抜				学校推薦型選抜①	学校推薦型選抜②	
					前期日程		後期日程				
教 育 部	初等教育教員養成課程	発達・教育系	幼児教育コース	-	188	28	(5)	10	(2)	12	(2)
			子ども文化コース				(5)		(2)		(2)
			教育学コース				(9)		(3)		(4)
			教育心理学コース				(9)		(3)		(4)
		言語・社会系	国語コース	-		28	(8)	9	(3)	12	(4)
			社会コース				(13)		(4)		(5)
			英語コミュニケーションコース				(7)		(2)		(3)
		理数・生活系	数学コース	-		35	(12)	13	(4)	14	(4)
			理科コース				(12)		(4)		(4)
			情報・ものづくりコース				(6)		(3)		(4)
			家庭科コース				(5)		(2)		(2)
		芸術・体育系	音楽コース	-		4	2	3			
	美術コース		4		2	3					
	体育・健康コース		5		2	2					
	小 計					104	38	46	-		
中 等 教 育 教 員 養 成 課 程	国語教育専攻	-	107	7	3	-	-				
	社会科教育専攻	-		7	3	-	-				
	数学教育専攻	-		14	6	-	-				
	理科教育専攻	-		14	6	-	-				
	音楽教育専攻	-		8	-	-	-				
	美術教育専攻	-		5	-	-	3				
	保健体育専攻	-		8	-	-	-				
	技術教育専攻	-		8	-	-	-				
	家庭科教育専攻	-		5	-	-	-				
	英語教育専攻	-		7	-	-	3				
小 計					83	18	-	6			
特 別 支 援 教 育 教 員 養 成 課 程	視覚障害教育コース	I 型	50	19	(5)	-	12	-			
	聴覚・言語障害教育コース				(5)	-					
	発達障害教育コース				(5)	-					
	健康・運動障害教育コース				(4)	-					
	視覚障害教育コース	II 型		19	(5)	-					
	聴覚・言語障害教育コース				(5)	-					
	発達障害教育コース				(5)	-					
	健康・運動障害教育コース				(4)	-					
小 計					38	-	12	-			
合 計				345	225	56	58	6			

- (備考) 1. () 内数字はコース配属数(予定)である。
 2. 初等教育教員養成課程は、系ごとに募集する。
 3. 中等教育教員養成課程は、専攻ごとに募集する。
 4. 特別支援教育教員養成課程の一般選抜は、「I 型」及び「II 型」に分けて募集する。なお、「I 型」とは文科系教科・科目による選考を、「II 型」とは理科系教科・科目による選考を示す。
 5. 特別支援教育教員養成課程の学校推薦型選抜①は、一括で募集する。

2. 出願資格

【一般選抜】

入学を志願できる者は、次のいずれかに該当し、かつ、令和3(2021)年度大学入学共通テストの本学指定教科・科目(11～14ページのとおり)を受験した者とする。

- (1) 高等学校(特別支援学校の高等部を含む)もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和3(2021)年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3(2021)年3月修了見込みの者
- (3) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む)で18歳に達したもの
- (4) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3(2021)年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※ 上記出願資格(4)該当者のうち、同規則第150条第7号(「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、18歳に達したもの」)により出願する者は、事前に個別の入学資格審査を受けることとする。

入学資格審査を受けようとする者は、提出書類等について通知するので、下記の申請期限に間に合うよう早めに本学入試課入試実施係(照会先は18ページを参照)まで連絡すること。

申請期限	1回目：令和2(2020)年9月4日(金)まで
	2回目：令和3(2021)年1月8日(金)まで(他大学から入学資格認定を受け、大学入学共通テスト試験に出願し受験した者が、宮城教育大学の入学者選抜試験に出願しようとする場合)

【学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課さない)】

9～10ページの出願要件に定めるとおりとする。

3. 出願上の留意事項

- (1) 初等教育教員養成課程については志願する系にあるコースの中から、発達・教育系及び理数・生活系については第1志望から第4志望まで、言語・社会系については第3志望までのコースを選択すること。
ただし、芸術・体育系は第1志望のコースのみ選択すること。
なお、芸術・体育系以外の系において、志望しないコースがあった場合は、そのコースへの出願意志はないものとみなす。
- (2) 特別支援教育教員養成課程の一般選抜については第1志望から第4志望までのコースを選択すること。
なお、志望しないコースがあった場合は、そのコースへの出願意志はないものとみなす。
- (3) 初等教育教員養成課程(各系)のコースごとの所属の決定は、入学試験の成績と志望順位を考慮して、合格発表時に行う。
- (4) 特別支援教育教員養成課程の一般選抜(I型、II型)のコースごとの所属の決定は、入学試験の成績と志望順位を考慮して、合格発表時に行う。

4. 入試方法等

(1) 入試の種類と実施方法

- ① 入試は、一般選抜(大学入学共通テスト及び本学が実施する個別学力検査等)と学校推薦型選抜の2種類で行う。
- ② 本学が実施する「前期日程」出願者は、同じく本学が実施する「後期日程」にも出願できる。
- ③ 大学入学共通テストについては、令和3(2021)年度の成績のみを利用する。

(2) 一般選抜の教科・科目及び配点

一般選抜における試験の実施教科・科目及び配点は、11～14ページのとおりとする。

系、専攻及び選考区分(I型、II型)ごとに本学が定める個別学力検査等の教科・科目等を1つでも受験しなかった場合、以後の受験を認めない。また、合格者判定の対象としない。なお、追試験における配点等は、一般選抜学生募集要項にて公表する。

(3) 一般選抜における面接及び実技試験の概要

面接は、以下のとおりとする。

- ① 面接は、出願書類として提出する「教員志望理由書」を基に、個人面接とする。
- ② 面接は一般選抜「後期日程」(令和3(2020)年3月12日(金)(3月13日(土)に及ぶ場合がある))及び「追試験」(令和3(2020)年3月22日(月))で行う。
実技検査の概要については、15～17ページのとおりとする。

(4) 学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない）

出身学校長からの推薦に基づいて、総合判定により合格者を決定する。

大学入学共通テストの受験は、出願の要件としない。なお、募集人員、出願要件、入試方法等は、9～10ページのとおりとする。

5. 主要試験等日程

(1) 大学入学共通テスト

試験実施	令和3(2021)年1月16日(土)～17日(日)
追試験実施	〃 1月30日(土)～31日(日)
特例追試験実施	〃 2月13日(土)～14日(日)

(2) 一般選抜

願書受付期間	令和3(2021)年1月25日(月)～2月5日(金)
大学入学共通テスト特例追試験 受験者願書受付期間(注1)	〃 2月15日(月)～18日(木)(注2)
前期日程試験 試験実施	〃 2月25日(木)～26日(金)
合格発表	〃 3月6日(土)
入学手続	〃 3月14日(日)～15日(月)
後期日程試験 試験実施	〃 3月12日(金)
合格発表	〃 (3月13日(土)に及ぶ場合がある) 3月22日(月)
入学手続	〃 3月25日(木)～26日(金)
追試験願書受付期間(注3)	〃 欠席した試験の終了予定時刻まで
追試験 試験実施	〃 3月22日(月)
合格発表	〃 3月26日(金)
入学手続	〃 3月29日(月)～30日(火)

(3) 学校推薦型選抜①(注4)

(大学入学共通テストを課さない)

[初等・特支]

願書受付期間	令和2(2020)年11月2日(月)～6日(金)
試験実施	〃 11月21日(土)～22日(日)
合格発表	〃 12月3日(木)
入学手続	〃 12月23日(水)～24日(木)

(4) 学校推薦型選抜②(注4)

(大学入学共通テストを課さない)

[中等]

願書受付期間	令和2(2020)年11月2日(月)～6日(金)
試験実施	〃 11月28日(土)
	(11月29日(日)に及ぶ場合がある)
合格発表	〃 12月3日(木)
入学手続	〃 12月23日(水)～24日(木)

(注1) 大学入学共通テスト特例追試験(2月13日(土)～14日(日))受験者のみ

(注2) 出願者は願書発送手続後に入試課に電話等により連絡をすること

(注3) 新型コロナウイルス感染症等に罹患したため受験できなかった者

注1～3についての詳細は、一般選抜募集要項で確認すること

(注4) 学校推薦型選抜①及び②について、試験当日、新型コロナウイルス等に感染している場合、他の受験生、監督者及び一般の方へ感染が広がる可能性があるため、受験を認めない。受験できなかった場合、追試験等の特別の措置は実施しないので、各自、体調管理に十分注意すること

入学者選抜方法等（一般選抜）

学部・課程・系・ コース・専攻名		個別学力検査等					個別学力 検査等の 実施日程	備 考 (欠員の 補充の 方法等)	
		実 技 検 査 等							
		個別学力 検査を課 する	実技検査 を課する	面接を 行 う	小論文を 課する	外国語におけ るリスニング を課する			
教 育 学 部	前 期 日 程	初等教育教員養成課程 発達・教育系 幼児教育コース 子ども文化コース 教育学コース 教育心理学コース 言語・社会系 国語コース 社会コース 英語コミュニケーションコース 理数・生活系 数学コース 理科コース 情報・ものづくりコース 家庭科コース 中等教育教員養成課程 国語教育専攻 社会科教育専攻 数学教育専攻 理科教育専攻 技術教育専攻 家庭科教育専攻 英語教育専攻 特別支援教育教員養成課程 視覚障害教育コース（Ⅰ型） 視覚障害教育コース（Ⅱ型） 聴覚・言語障害教育コース（Ⅰ型） 聴覚・言語障害教育コース（Ⅱ型） 発達障害教育コース（Ⅰ型） 発達障害教育コース（Ⅱ型） 健康・運動障害教育コース（Ⅰ型） 健康・運動障害教育コース（Ⅱ型）	○	×	×	×	×	2月25日	欠員が生じた場合は、追加合格又は欠員補充第2次募集を行うことがある。
	後 期 日 程	初等教育教員養成課程 芸術・体育系 音楽コース 美術コース 体育・健康コース 中等教育教員養成課程 音楽教育専攻 美術教育専攻 保健体育専攻	○	○	×	×	×	学力検査 2月25日 実技検査 2月25日 26日	

附表1

学部・課程・系・ コース・専攻名		個別学力検査等					個別学力 検査等の 実施日程	備 考 (欠員の 補充の 方法等)	
		選抜方法等	個別学力 検査を課 する	実 技 検 査 等					外国語におけ るリスニング を課する
				実技検査 を課する	面接を 行 う	小論文を 課する			
教 育 日 程	後 期	初等教育教員養成課程 発達・教育系 幼児教育コース 子ども文化コース 教育学コース 教育心理学コース 言語・社会系 国語コース 社会コース 英語コミュニケーションコース 理数・生活系 数学コース 理科コース 情報・ものづくりコース 家庭科コース 中等教育教員養成課程 国語教育専攻 社会科教育専攻 数学教育専攻 理科教育専攻	×	×	○	×	×	3月12日 (3月13日 に及ぶ場 合がある)	欠員が生じた 場合は、追加 合格又は欠員 補充第2次募 集を行うこと がある。
	追 試 験	初等教育教員養成課程 芸術・体育系 音楽コース 美術コース 体育・健康コース	×	○	×	×	×	3月12日	
		全課程	×	×	○	×	×	3月22日	

入学者選抜方法等（学校推薦型選抜）

附表2

学部・課程・系・ コース・専攻名		選抜方法等		学校推薦型選抜					備 考		
				実 技 検 査 等							
		個別学力検査を 免除し、大学 入学共通テスト を課する	個別学力検査 及び大学入学 共通テストを免 除する	実技検 査を課 する	面 接 を行う	小論文 を課す る	外国語に おけるリス ニング を課する	その他			
学 校 推 薦 型 選 抜 ①	部	初等教育教員養成課程									
		発達・教育系									
		幼児教育コース									
		子ども文化コース									
		教育学コース									
		教育心理学コース									
		言語・社会系									
		国語コース									
		社会コース									
		英語コミュニケーションコース		×	○	×	○	×	×	○	
		理数・生活系									
		数学コース									
		理科コース									
		情報・ものづくりコース									
家庭科コース											
芸術・体育系											
音楽コース											
美術コース											
体育・健康コース											
特別支援教育教員養成課程											
学 校 推 薦 型 選 抜 ②	部	中等教育教員養成課程									
		美術教育専攻		×	○	※○	○	×	×	○	※専攻別課題とし て鉛筆デッサン を課す。
		英語教育専攻		×	○	×	○	×	×	○	

学校推薦型選抜①（大学入学共通テストを課さない）

附表3

実施学部・課程名	教育学部 初等教育教員養成課程 特別支援教育教員養成課程
募 集 人 員	初等教育教員養成課程 46名 特別支援教育教員養成課程 12名 計 58名
出 願 要 件	<p>(1) 出願資格 出願する者は、次のいずれかに該当し、学校長から推薦のあった者とする。 ①高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を令和3（2021）年3月に卒業見込みの者 ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3（2021）年3月に修了見込みの者</p> <p>なお、海外留学者、単位制高校出身者及び在外教育施設修了者等については、卒業（修了）が令和3（2021）年3月より前であっても令和2（2020）年4月以降に卒業（修了）した場合は、出願を認めることがある。</p> <p>(2) 推薦要件 上記の出願資格に該当し、次のすべての推薦要件をみたすこと。 ①教員になろうとする強い意志を持つ者であること。 ②調査書の「全体の評定平均値」が4.0以上であること。 ③本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること。 ④合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること。</p>
入 試 方 法 等	課程別課題、集団面接及び個人面接を課し、出願書類（推薦書、調査書及び学校推薦型選抜レポート）を含め、総合的に評価して合格者の決定を行う。 芸術・体育系の集団面接にはコース独自の要素を含むことがある。
出 願 期 間	令和2（2020）年11月2日（月）～11月6日（金）
入 試 期 日	令和2（2020）年11月21日（土）～11月22日（日）
合 格 発 表 日	令和2（2020）年12月3日（木）
入 学 手 続 期 間	令和2（2020）年12月23日（水）～12月24日（木）
そ の 他	推薦は1校につき、初等教育教員養成課程は「発達・教育系」「言語・社会系」「理数・生活系」「芸術・体育系」の4つの系のそれぞれについて1名、特別支援教育教員養成課程は2名、計6名までとする。

学校推薦型選抜②（大学入学共通テストを課さない）

附表 4

実施学部・課程名	教育学部 中等教育教員養成課程 美術教育専攻 英語教育専攻
募 集 人 員	美術教育専攻 3名 英語教育専攻 3名 計 6名
出 願 要 件	<p>(1) 出願資格 出願する者は、次のいずれかに該当し、学校長から推薦のあった者とする。 ①高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を令和3（2021）年3月に卒業見込みの者 ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3（2021）年3月に修了見込みの者 なお、海外留学者、単位制高校出身者及び在外教育施設修了者等については、卒業（修了）が令和3（2021）年3月より前であっても令和2年4月以降に卒業（修了）した場合は、出願を認めることがある。</p> <p>(2) 推薦要件 上記の出願資格に該当し、次のすべての推薦要件をみたすこと。 ①教員になろうとする強い意志を持つ者であること。 ②美術教育専攻では調査書の「全体の評定平均値」が3.8以上、英語教育専攻では調査書の「全体の評定平均値」が4.0以上であること。 ③英語教育専攻に出願する場合は、次のいずれかの試験のスコア（学校推薦型選抜の入試日から遡って2年前まで有効）を提出すること。 GTEC CBT（公式スコア） GTEC Advanced（3技能版、4技能版） ※GTEC Advancedは、「OFFICIAL SCORE」の印字のある成績（検定試験）及び「OFFICIAL SCORE」の印字のない成績（通常試験）も認める。 TOEFL iBT®TEST（公式スコア） TOEIC® Listening & Reading 公開テスト（公式スコア） ※新型コロナウイルス感染症の影響により英語外部試験スコアの提出が困難な場合は、事前に本学入試課入試実施係までご相談ください。 ④本学入学後、意欲的に研鑽に努め得る者であること。 ⑤合格した場合は、本学への入学が確約できる者であること。</p>
入 試 方 法 等	<p>美術教育専攻 出願書類（推薦書、調査書及び学校推薦型選抜レポート）の内容、専攻別課題（鉛筆デッサン）及び個人面接の結果を総合して、合格者を決定する。</p> <p>英語教育専攻 出願書類（推薦書、調査書、学校推薦型選抜レポート及び外部試験のスコア）の内容と個人面接（英語の読解及び英語によるインタビューを含む）の結果を総合して、合格者を決定する。</p>
出 願 期 間	令和2（2020）年11月2日（月）～11月6日（金）
入 試 期 日	令和2（2020）年11月28日（土）（11月29日（日）に及ぶ場合がある。）
合 格 発 表 日	令和2（2020）年12月3日（木）
入 学 手 続 期 間	令和2（2020）年12月23日（水）～12月24日（木）
そ の 他	推薦は1校につき各専攻1名、計2名までとする。

TOEFL iBT®TEST、TOEIC®はエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。

この印刷物はETSの検討を受けまたは承認を得たものではありません。

入学者選抜の実施教科・科目等について

附表5

学部・学科等名及び入学定員等〔志願倍率〕	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								その他の入試方法等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	面接	実技		配点	合計
教育学部 345人 前期225 後期56 その他64 [3.0]	初等教育系 50人 前期28 後期10 その他12	前期 2月25日	国 地理歴史・公民 数	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1又は2〔注1〕 次の①、②のいずれかを選択〔注1〕 ①物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目、あるいは物理・化学・生物・地学から1科目 ②物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目と物理・化学・生物・地学から1科目、あるいは物理・化学・生物・地学から2科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	国 外	国語総合 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ 英語表現Ⅰ	共通テスト	200	100 200	200	200 100	200			900	推薦 追加合格 欠員補充
							個別学力検査等	200				200			400	
		計	400	100 200	200	200 100	400			1300						
		後期 3月12日	数 外	共通テスト	300	100 200	200	200 100	300			1100				
					個別学力検査等					300		300				
		計	300	100 200	200	200 100	300	300		1400						
	言語・社会系 49人 前期28 後期9 その他12	前期 2月25日	国 地理歴史・公民 数 理	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から2科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目、あるいは物理・化学・生物・地学から1科目 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	国 外	国語総合 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ 英語表現Ⅰ	共通テスト	200	200	200	100	200			900	推薦 追加合格 欠員補充
							個別学力検査等	200				200		400		
		計	400	200	200	100	400		1300							
		後期 3月12日	外	共通テスト	300		200	100	300		1100					
					個別学力検査等					300		300				
		計	300	200	200	100	300	300		1400						
理数・生活系 62人 前期35 後期13 その他14	前期 2月25日	国 地理歴史・公民 数 理	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 ①物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目と物理・化学・生物・地学から1科目、あるいは②物理・化学・生物・地学から2科目 なお、①の場合、基礎を付した科目と同一の基礎を付さない科目を選択できる（物理基礎と物理、化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学の組み合わせは選択できる）。 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目〕	国 数	国語総合 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・ 数学B〔注2〕	共通テスト	200	100	200	200	200			900	推薦 追加合格 欠員補充	
						個別学力検査等	200		200			400		1300		
	計	400	100	400	200	200		1300								
	後期 3月12日	外	共通テスト	300	100	300	200	200		1100						
				個別学力検査等					300		300					
	計	300	100	300	200	200	300		1400							
芸術・体育系 27人 前期13 後期6 その他8	前期 2月25日 26日	国 地理歴史・公民 理	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1又は2〔注1〕 次の①、②のいずれかを選択〔注1〕 ①物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目、あるいは物理・化学・生物・地学から1科目 ②物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目と物理・化学・生物・地学から1科目、あるいは物理・化学・生物・地学から2科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	国 その他	国語総合 実技（音楽、美術、体育から1つ選択） 〔注3〕（実技検査の概要別表1参照）	共通テスト	200	100 200	200	200 100	200			900	推薦 追加合格 欠員補充	
						個別学力検査等	200				200		400			
	計	400	100 200	200	200 100	200		1300								
	後期 3月12日	数 外	共通テスト	300	100 200	200	200 100	200		1000						
				個別学力検査等					300		300					
	計	300	100 200	200	200 100	200	300		1300							

【学力検査等の区分・日程】欄
後期日程の個別学力検査等で、面接を課している系においては、試験日が3月13日に及ぶ場合がある。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
地理歴史・公民から2科目選択解答する場合は、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」から2科目選択することはできない。また、「倫理、政治・経済」と、「倫理」、「政治・経済」をあわせて2科目選択すること（同一名称科目の選択）もできない。
〔簿記・会計〕、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込）者に限る。
〔注1〕初等教育教員養成課程の発達・教育系及び芸術・体育系の地理歴史・公民及び理科の選択については、①又は②のいずれかを選択する。
①地理歴史・公民から2科目、及び理科から基礎を付した2科目、又は基礎を付さない1科目を選択
②地理歴史・公民から1科目、及び理科から基礎を付した2科目＋基礎を付さない1科目、又は基礎を付さない2科目を選択
ただし、①の地理歴史・公民については、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」から2科目選択することはできない。また、「倫理、政治・経済」と、「倫理」、「政治・経済」をあわせて2科目選択すること（同一名称科目の選択）もできない。
②の理科については、基礎を付した2科目＋基礎を付さない1科目を選択する場合、基礎を付さない科目を選択できる（「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」の組み合わせは選択できる）。

地理歴史・公民と理科については、指定の教科・科目数を超過して受験した場合は、下記のとおり取扱う。
①地理歴史・公民において、1科目選択受験を指定している系（コース）に申し込んだ者で、指定の科目数を超過して受験した場合は、第1解答科目の成績を用いる。
②理科において、基礎を付した科目から2科目又は基礎を付さない科目から1科目選択受験を指定している系（コース）に申し込んだ者で、指定の科目数を超過して受験した場合の成績の利用は次のとおりとする。
・基礎を付さない2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用いる。
・基礎を付した2科目及び基礎を付さない1科目を受験した場合は、基礎を付した2科目の成績と基礎を付さない1科目の成績のうち、いずれか高得点の成績を用いる。
③初等教育教員養成課程の発達・教育系、芸術・体育系に申し込んだ者の地理歴史・公民及び理科の成績の利用は次のとおりとする。
・地理歴史・公民の第1解答科目の成績を用いる。
・理科は、基礎を付した2科目と基礎を付さない1科目を受験した場合は基礎を付した2科目の成績と基礎を付さない1科目の成績のうちいずれか高得点の成績を、基礎を付さない2科目を受験した場合は第1解答科目の成績を用いる。
・前記を利用しなかった地理歴史・公民の第2解答科目、及び理科の基礎を付した2科目、基礎を付さない1科目、基礎を付さない理科の第2解答科目のうちから、いずれか高得点の成績を用いる。

【個別学力検査等】欄
〔注2〕「数学B」の出題範囲は「数列」「ベクトル」とする。
〔注3〕選択教科は、出題時に届けること。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
大学入学共通テストにおける英語の配点にはリスニングの成績を含む。
□で囲まれている点数は、下記のとおり換算した点数である。
・後期日程の発達・教育系、言語・社会系では国語及び外国語の点数を1.5倍に換算する。
・後期日程の理数・生活系では国語及び数学2科目の点数を1.5倍に換算する。
・後期日程の芸術・体育系では国語の点数を1.5倍に換算する。

学部・学科等 及び入学定員等 〔令和2年度 志願倍率〕	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										その他の 入試 方法等		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	面接	実技	配合	点計			
教育学部 345人 前期225 後期56 その他64 (3.0) 20人 前期14 後期6 20人 前期14 後期6	国語教育専攻 10人 前期7 後期3	前期 2月25日	国 地理歴史・公民 数理	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から2科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目、あるいは物理・化学・ 生物・地学から1科目 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	国外	国語総合 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ 英語表現Ⅰ	共通テスト	200	200	200	100	200					900	追加合格 欠員補充
					個別学力検査等	300				300							600	
		計	500	200	200	100	500							1500				
		後期 3月12日	外	その他	面接	共通テスト	400	200	200	100	300		300		1200			
						個別学力検査等									300	300		
		計	400	200	200	100	300	300						1500				
	社会科 教育専攻 107人 前期83 後期18 その他6	前期 2月25日	国 地理歴史・公民 数理	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から2科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目、あるいは物理・化学・ 生物・地学から1科目 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	国外	国語総合 コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ 英語表現Ⅰ	共通テスト	200	200	200	100	200				900		
					個別学力検査等	300				300						600		
		計	500	200	200	100	500						1500					
		後期 3月12日	外	その他	面接	共通テスト	300	400	200	100	200		300		1200			
						個別学力検査等								300	300			
		計	300	400	200	100	200	300						1500				
数学教育 専攻 20人 前期14 後期6	前期 2月25日	国 地理歴史・公民 数理	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 ①物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目と物理・化学・生物・地学 から1科目、あるいは②物理・化学・生物・地学から2科目 なお、①の場合、基礎を付した科目と同一の基礎を付さない科目を選択できない（物理基礎と物理、 化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学の組み合わせは選択できない）。 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目〕	国数	国語総合 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B（注1）	共通テスト	200	100	200	200	200			900				
				個別学力検査等	200			400						600				
	計	400	100	600	200	200					1500							
	後期 3月12日	外	その他	面接	共通テスト	300	100	400	200	200		300		1200				
					個別学力検査等								300	300				
	計	300	100	400	200	200	300					1500						
理科教育 専攻 20人 前期14 後期6	前期 2月25日	国 地理歴史・公民 数理	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 ①物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目と物理・化学・生物・地学 から1科目、あるいは②物理・化学・生物・地学から2科目 なお、①の場合、基礎を付した科目と同一の基礎を付さない科目を選択できない（物理基礎と物理、 化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学の組み合わせは選択できない）。 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目〕	国数	国語総合 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・ 数学B（注1）	共通テスト	200	100	200	400	200			1100				
				個別学力検査等	200			200						400				
	計	400	100	400	400	200					1500							
	後期 3月12日	外	その他	面接	共通テスト	300	100	200	400	200		300		1200				
					個別学力検査等								300	300				
	計	300	100	200	400	200	300					1500						

【学力検査等の区分・日程】欄

後期日程の個別学力検査等で、面接を課している専攻においては、試験日が3月13日に及ぶ場合がある。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

地理歴史・公民から2科目選択解答する場合は、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」から2科目選択することはできない。また、「倫理、政治・経済」と、「倫理」、「政治・経済」をあわせて2科目選択すること（同一名称科目の選択）もできない。

「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込）者に限る。

地理歴史・公民と理科において、指定の教科・科目数を超過して受験した場合は、下記のとおり取扱う。

①地理歴史・公民において、1科目選択受験を指定している専攻に出願した者で、指定の科目数を超過して受験した場合は、第1解答科目の成績を用いる。

②理科において、基礎を付した科目から2科目又は基礎を付さない科目から1科目選択受験を指定している専攻に出願した者で、指定の科目数を超過して受験した場合の成績の利用は次のとおりとする。

- ・基礎を付さない2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用いる。
- ・基礎を付した2科目及び基礎を付さない1科目を受験した場合は、基礎を付した2科目の成績と基礎を付さない1科目の成績のうち、いずれか高得点の成績を用いる。

【個別学力検査等】欄

〔注1〕「数学B」の出題範囲は「数列」「ベクトル」とする。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

大学入学共通テストにおける英語の配点にはリスニングの成績を含む。

□で囲まれている点数は、下記のとおり換算した点数である。

- ・前期日程の理科教育専攻では理科2科目（又は3科目）の点数を2倍に換算する。
- ・後期日程の国語教育専攻では国語の点数を2倍、外国語の点数を1.5倍に換算する。
- ・後期日程の社会科教育専攻では国語の点数を1.5倍、地理歴史・公民の点数を2倍に換算する。
- ・後期日程の数学教育専攻では国語の点数を1.5倍、数学2科目の点数を2倍に換算する。
- ・後期日程の理科教育専攻では国語の点数を1.5倍、理科2科目（又は3科目）の点数を2倍に換算する。

学部・学科等名 及び入学定員等 〔志願倍率〕	学力検査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								その他 の入試 方法等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	面接	実技		配点	点計	
教育学部 345人 前期225 後期56 その他64 〔3.0〕	中等教育 教員養成 課程 前期8 8人	音楽教育 専攻 前期8 2月25日 26日	国	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から2科目	国 その他	国語総合 実技（実技検査の概要別表2 参照）	共通テスト	200	200	200	100	200			900	追加合格 欠員補充	
			外	〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目、あるいは物理・化学・ 生物・地学から1科目 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			個別学力検査等	100						500	600		
	前期83 後期18 その他6	美術教育 専攻 前期5 8人 その他3	前期2月25日 26日	国	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から2科目	国 その他	国語総合 実技（実技検査の概要別表2 参照）	共通テスト	200	100	100	100	200			700	推薦 追加合格 欠員補充
				外	〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目、あるいは物理・化学・ 生物・地学から1科目 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			個別学力検査等	100						500	600	
	前期8 8人	保健体育 専攻 前期8 2月25日 26日	前期2月25日 26日	国	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1又は2（注1）	国 その他	国語総合 実技（実技検査の概要別表2 参照）	共通テスト	200	100 200	200	200 100	200			900	追加合格 欠員補充
				数 外	次の①、②のいずれかを選択（注1） ①物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目、あるいは物理・化学・生物・ 地学から1科目 ②物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目と物理・化学・生物・地学から 1科目、あるいは物理・化学・生物・地学から2科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕			個別学力検査等	100						500	600	
前期8 8人	技術教育 専攻 前期8 2月25日	前期2月25日	国	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1科目	国 数	国語総合 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・ 数学B（注2）	共通テスト	200	100	200	200	200			900	追加合格 欠員補充	
			外	〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 ①物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目と物理・化学・生物・地学 から1科目、あるいは②物理・化学・生物・地学から2科目 なお、①の場合、基礎を付した科目と同一の基礎を付さない科目を選択できない（物理基礎と物理、 化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学の組み合わせは選択できない）。 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目〕			個別学力検査等	300		300				600			
前期5 5人	家庭科 教育専攻 前期5 2月25日	前期2月25日	国	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1科目	国 数	国語総合 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・ 数学B（注2）	共通テスト	200	100	200	200	200			900	追加合格 欠員補充	
			外	〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 ①物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目と物理・化学・生物・地学 から1科目、あるいは②物理・化学・生物・地学から2科目 なお、①の場合、基礎を付した科目と同一の基礎を付さない科目を選択できない（物理基礎と物理、 化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学の組み合わせは選択できない）。 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目〕			個別学力検査等	300		300				600			
						計	500	100	500	200	200			1500			
						計	500	100	500	200	200			1500			

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

地理歴史・公民から2科目選択解答する場合は、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」から2科目選択することはできない。また、「倫理、政治・経済」と、「倫理」、「政治・経済」をあわせて2科目選択すること（同一名称科目の選択）もできない。
「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込）者に限る。
（注1）中等教育教員養成課程の保健体育専攻の地理歴史・公民及び理科の選択については、①又は②のいずれかを選択する。
①地理歴史・公民から2科目、及び理科から基礎を付した2科目、又は基礎を付さない1科目を選択
②地理歴史・公民から1科目、及び理科から基礎を付した2科目＋基礎を付さない1科目、又は基礎を付さない2科目を選択
ただし、①の地理歴史・公民については、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」から2科目選択することはできない。また、「倫理、政治・経済」と、「倫理」、「政治・経済」をあわせて2科目選択すること（同一名称科目の選択）もできない。
②の理科については、基礎を付した2科目＋基礎を付さない1科目を選択する場合、基礎を付さない科目を選択できる（「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」の組み合わせは選択できる）。
地理歴史・公民と理科については、指定の教科・科目数を超過して受験した場合は、下記のとおり取扱う。
①地理歴史・公民において、1科目選択受験を指定している専攻に出願した者で、指定の科目数を超過して受験した場合は、第1解答科目の成績を用いる。
②理科において、基礎を付した科目から2科目又は基礎を付さない科目から1科目選択受験を指定している専攻に出願した者で、指定の科目数を超過して受験した場合の成績の利用は次のとおりとする。
・基礎を付さない2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用いる。
・基礎を付した2科目及び基礎を付さない1科目を受験した場合は、基礎を付した2科目の成績と基礎を付さない1科目の成績のうち、いずれか高得点の成績を用いる。
③中等教育教員養成課程の保健体育専攻に出願した者の地理歴史・公民及び理科の成績の利用は次のとおりとする。
・地理歴史・公民の第1解答科目の成績を用いる。
・理科は、基礎を付した2科目と基礎を付さない1科目を受験した場合は基礎を付した2科目の成績と基礎を付さない1科目の成績のうちいずれか高得点の成績を、基礎を付さない2科目を受験した場合は第1解答科目の成績を用いる。
・前記で利用しなかった地理歴史・公民の第2解答科目、及び理科の基礎を付した2科目、基礎を付さない1科目、基礎を付さない理科の第2解答科目のうちから、いずれか高得点の成績を用いる。

【個別学力検査等】欄

（注2）「数学B」の出題範囲は「数列」「ベクトル」とする。
【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
大学入学共通テストにおける英語の配点にはリスニングの成績を含む。
□で囲まれている点数は、下記のとおり換算した点数である。
・前期日程の美術教育専攻では地理歴史・公民の点数を0.5倍、数学2科目の点数を0.5倍に換算する。

学部・学科等 及び入学定員等 〔志願倍率〕	学力検査等の 区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										その他の入試 方法等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	面接	実技	配点	合計				
教育学部 345人 前期225人 後期56人 その他64人 〔3.0〕	英語教育専攻 10人 前期7人 その他3人	前期 2月25日	国 地理歴史・公民 数理 外	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から2科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目、あるいは物理・化学・生物・地学から1科目 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	国外	国語総合 コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ コミュニケーション英語Ⅲ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	共通テスト	200	200	200	100	200					900	推薦 追加合格 欠員補充	
							個別学力検査等	300				300							600
							計	500	200	200	100	500							1500
特別支援教育 養成課程 50人 前期38人 その他12人	Ⅰ型 19人 前期19人 その他若干	前期 2月25日	国 地理歴史・公民 数理 外	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から2科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目、あるいは物理・化学・生物・地学から1科目 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	国外	国語総合 コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ コミュニケーション英語Ⅱ 英語表現Ⅰ	共通テスト	200	200	200	100	200				900	推薦 追加合格 欠員補充		
							個別学力検査等	200				200						400	
							計	400	200	200	100	400						1300	
特別支援教育 養成課程 50人 前期38人 その他12人	Ⅱ型 19人 前期19人 その他若干	前期 2月25日	国 地理歴史・公民 数理 外	国語 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1科目 〔数Ⅰ・数A〕と〔数Ⅱ・数B、簿、情報から1〕の計2科目 ①物理基礎・化学基礎・生物基礎・地学基礎の基礎を付した科目から2科目と物理・化学・生物・地学から1科目、あるいは②物理・化学・生物・地学から2科目 なお、①の場合、基礎を付した科目と同一の基礎を付さない科目を選択できる（物理基礎と物理、化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学の組み合わせは選択できる）。 英、独、仏、中、韓から1科目 〔5教科7～8科目〕	国数	国語総合 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・ 数学B（注1）	共通テスト	200	100	200	200	200				900	推薦 追加合格 欠員補充		
							個別学力検査等	200				200						400	
							計	400	100	400	200	200						1300	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

地理歴史・公民から2科目選択解答する場合は、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」から2科目選択することはできない。また、「倫理、政治・経済」と、「倫理」、「政治・経済」をあわせて2科目選択すること（同一名称科目の選択）もできない。

「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了（見込）者に限る。

地理歴史・公民と理科において、指定の教科・科目を超えて受験した場合は、下記のとおり取扱う。

①地理歴史・公民において、1科目選択受験を指定している専攻・型に出願した者で、指定の科目数を超えて受験した場合は、第1解答科目の成績を用いる。

②理科において、基礎を付した科目から2科目又は基礎を付さない科目から1科目選択受験を指定している専攻・型に出願した者で、指定の科目数を超えて受験した場合の成績の利用は次のとおりとする。

・基礎を付さない2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用いる。

・基礎を付した2科目及び基礎を付さない1科目を受験した場合は、基礎を付した2科目の成績と基礎を付さない1科目の成績のうち、いずれか高得点の成績を用いる。

【個別学力検査等】欄

（注1）「数学B」の出題範囲は「数列」「ベクトル」とする。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

大学入学共通テストにおける英語の配点にはリスニングの成績を含む。

実技検査の概要

前期日程試験

【初等教育教員養成課程 芸術・体育系】

別表1

<p>音楽 コース</p>	<p>(1) 演奏試験 器楽（日本の楽器を含む）又は声楽により、演奏する能力をみる。演奏する曲目は任意とし、演奏時間は1人数分程度とする。時間の関係で、演奏を途中でとめることがある。 なお、ピアノ伴奏が必要な場合、伴奏者は本学で準備する。ピアノ以外の楽器を使用する場合には、受験者が持参する。 以下のものについては、出願時に提出する。</p> <p>① 演奏曲目届（書式任意）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器楽又は声楽の別 ・器楽を選択する場合は、使用楽器名 ・演奏曲目（作曲者名、曲名、作品番号、演奏する楽章等） ・ピアノ以外を選択する者は、伴奏の必要の有無 <p>② 演奏楽譜（ピアノ伴奏が必要な場合は伴奏付きの楽譜）</p> <p>(2) 筆記試験 楽典に関する初歩的な知識をみる。試験時間は20分とする。</p> <p>(3) 弾き歌い 小学校歌唱教材程度の曲を、ピアノを弾きながら歌う能力をみる。 課題曲は、10月に一般選抜学生募集要項で発表する。</p>
<p>美術 コース</p>	<p>試験は四つ切り画用紙（380×540mm）に鉛筆を用いた静物デッサンを実施する。 表現力、構成力、物の捉え方等の基礎能力をみる。 試験時間は3時間とする。</p>
<p>体育・ 健康 コース</p>	<p>歩・走・跳・投の運動、器械・器具を使っての運動、用具を操作する運動などの基本的な運動から構成されたいくつかの課題について実技検査を行う。与えられた課題を把握する能力、他者やものの動きとの協応性、動きの巧みさとしなやかさ、リズム感や連続性、全身の協調性を総合的にみる。</p> <p>※実技検査は屋内で行う。</p>

音 楽 教 育 専 攻	<p>(1) 演 奏 試 験 器楽（日本の楽器を含む）又は声楽により、演奏する能力をみる。演奏する曲目は任意とし、演奏時間は1人数分程度とする。時間の関係で、演奏を途中でとめることがある。 なお、ピアノ伴奏が必要な場合、伴奏者は本学で準備する。ピアノ以外の楽器を使用する場合には、受験者が持参する。 以下のものについては、出願時に提出する。</p> <p>① 演奏曲目届（書式任意）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器楽又は声楽の別 ・器楽を選択する場合は、使用楽器名 ・演奏曲目（作曲者名、曲名、作品番号、演奏する楽章等） ・ピアノ以外を選択する者は、伴奏の必要の有無 <p>② 演奏楽譜（ピアノ伴奏が必要な場合は伴奏付きの楽譜）</p> <p>(2) 筆 記 試 験 楽典と、日本及び諸外国の音楽に関する基礎的な知識をみる。試験時間は40分とする。</p> <p>(3) 平 易 な 聴 音 単旋律を聴いて書き取る能力をみる。</p> <p>(4) 弾 き 歌 い ピアノを弾きながら歌う能力をみる。 課題曲は、10月に一般選抜学生募集要項で発表する。</p>
美 術 教 育 専 攻	<p>試験は四つ切り画用紙（380×540mm）に鉛筆デッサンを実施する。 観察力、描写力、構成力等の基本的造形能力をみる。 試験時間は3時間とする。</p>
保 健 体 育 専 攻	<p>次の(1)～(3)について実技検査を行う。なお、出願後の球技の種目の変更は認めない。</p> <p>(1) 〔球技〕バスケットボール、バレーボール、サッカーから1種目選択する。</p> <p>①バスケットボール：攻撃と防御の個人的基礎技能の習熟度及びゲームにおける基礎的プレイの実践力をみる。</p> <p>②バレーボール：個人的基礎技能の習熟度、及びゲームにおける総合的な動きの実践力をみる。</p> <p>③サッカー：個人的基礎技能（対人プレイも含む）の習熟度及びゲームにおける総合的な実践力をみる。</p> <p>(2) 〔器械運動〕マット運動・鉄棒運動・跳び箱運動のうち1～2種目における基本的な技とその組合せの習熟度をみる。</p> <p>(3) 〔陸上競技〕走・跳・投種目のうち1～3種目について、基礎的技能を中心に技術やルール等の理解もあわせてみる。</p> <p>※実技検査はいずれも屋内で行う。</p>

後期日程試験

【初等教育教員養成課程 芸術・体育系】

別表3

音 楽 コース	<p>(1) 演 奏 試 験 器楽（日本の楽器を含む）又は声楽により、演奏する能力をみる。演奏する曲目は任意とし、演奏時間は1人数分程度とする。時間の関係で、演奏を途中でとめることがある。 なお、ピアノ伴奏が必要な場合、伴奏者は本学で準備する。ピアノ以外の楽器を使用する場合には、受験者が持参する。 以下のものについては、出願時に提出する。</p> <p>① 演奏曲目届（書式任意）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器楽又は声楽の別 ・器楽を選択する場合は、使用楽器名 ・演奏曲目（作曲者名、曲名、作品番号、演奏する楽章等） ・ピアノ以外を選択する者は、伴奏の必要の有無 <p>② 演奏楽譜（ピアノ伴奏が必要な場合は伴奏付きの楽譜）</p> <p>(2) 筆 記 試 験 楽典に関する初歩的な知識をみる。試験時間は20分とする。</p> <p>(3) 弾 き 歌 い 小学校歌唱教材程度の曲を、ピアノを弾きながら歌う能力をみる。 課題曲は、10月に一般選抜学生募集要項で発表する。</p>
美 術 コース	<p>試験は四つ切り画用紙（380×540mm）に鉛筆を用いた静物デッサンを実施する。 表現力、構成力、物の捉え方等の基礎能力をみる。 試験時間は3時間とする。</p>
体 育 ・ 健 康 コース	<p>歩・走・跳・投の運動、器械・器具を使っての運動、用具を操作する運動などの基本的な運動から構成されたいくつかの課題について実技検査を行う。与えられた課題を把握する能力、他者やものの動きとの協応性、動きの巧みさとしなやかさ、リズム感や連続性、全身の協調性を総合的にみる。</p> <p>※実技検査は屋内で行う。</p>

6. 入学者選抜試験の情報開示

情報開示の方法については、それぞれの入試ごとに学生募集要項で公表する。

7. 学生募集要項の配付時期

学生募集要項の配付時期は次のとおりとする。なお、請求方法の詳細については下記を参照のこと。

- (1) 学校推薦型選抜は9月下旬から
- (2) 一般選抜は10月下旬から

8. その他

- (1) 受験上及び修学上特別な配慮を必要とする出願予定者は、本学の各種学生募集要項を参照すること。
- (2) 入学者が入学定員に満たない場合には、「追加合格」又は「欠員補充第2次募集」を行うことがある。ただし、学校推薦型選抜については、いずれも行わない。

○ 学生募集要項等の請求方法

1. 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページからテレメール、モバっちょによる資料請求ができます。

詳しくは、宮城教育大学のホームページ(<http://www.miyakyo-u.ac.jp>)の資料請求をご覧ください。

2. 宅配便利用の場合

高等学校等で取りまとめて請求する場合は必要部数を明記し、着払いの宅配ラベル(送付先明記)を同封のうえ請求してください。

3. 郵送を希望する場合

入試課入試実施係あての封筒の表に、必要とする募集要項の種類を朱書きのうえ、郵送してください。その際、角形2号の返信用封筒に返送先の郵便番号・住所・氏名を明記し、切手390円分をはって同封してください。

4. 直接来学する場合

本学正門受付もしくは入試課入試実施係(下記住所)で受け取ってください。配付時間は、入試課入試実施係で受け取る場合は8時30分から17時までです。

また、本学正門受付では24時間、平日・土・日・祝日を問わず受け取ることができます。

○ オープンキャンパス、秋のミニオープンキャンパス

本学の受験を考えている方、本学に興味のある方に直接キャンパスに来ていただき、さまざまな体験をしていただける機会です。入試制度や教育内容等の説明、相談も受け付けますので、保護者の方も含め、ご自由にご参加ください。ただし、高校単位で貸切バスを利用して参加される場合は、事前に次の照会先までご連絡ください。

日程は以下のとおりです。詳細については、本学ホームページ・携帯サイトでご確認ください。

オープンキャンパス	中止(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
秋のミニオープンキャンパス	令和2(2020)年10月31日(土)(開催予定)

○ 照 会 先

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149番地 宮城教育大学 入試課入試実施係 (TEL(022)214-3334)

○ 入学試験に関するインターネットによる情報提供

<http://www.miyakyo-u.ac.jp> (宮城教育大学のホームページ参照)

<https://daigaku.jp/prc.miyakyo-u/> (宮城教育大学の携帯サイト参照)

○ 宮城教育大学までのアクセス

〈地下鉄 東西線〉

「仙台」駅から「八木山動物公園」行き乗車、「青葉山」駅下車
(乗車時間9分、料金250円)

「青葉山」駅「北1出口」から徒歩約7分

※「青葉山」駅の「北1出口」から外に出て、歩道を右方向へ進みます。
そのまま歩道を歩いて行くと宮城教育大学に到着します(約650m)。

【本学ホームページ「交通アクセス」 <http://www.miyakyo-u.ac.jp/>】

